

第3弾

立命館大学国際平和ミュージアム

2018 年度春季特別展「ヤズディの祈り ―林典子写真展―」関連企画 映画上映会

2017年 コペンハーゲン国際ドキュメンタリー映画祭(CPH:DOX) F:ACT賞受賞
 2016年 アムステルダム国際ドキュメンタリー映画祭(IDFA)
 オランダ・ドキュメンタリー部門 サウンド&ヴィジョン賞受賞
 2017年 マドリード・ドキュメンタリー映画祭 観客賞受賞
 2017年 イスマイリア国際ドキュメンタリー映画祭 最優秀ドキュメンタリー賞受賞
 2017年 ティラナ国際映画祭 ドキュメンタリー部門 最優秀長編ヨーロッパ作品賞受賞
 2017年 イスタンブール・ドキュメンタリー・フェスティバル 国際批評家連盟賞受賞
 2017年 ドホーク国際映画祭 クルド・ドキュメンタリー部門 最優秀作品賞受賞
 2017年 ベルゲン国際映画祭 チェックポイント・コンペティション部門 最優秀作品賞受賞
 2017年 オランダ映画祭 長編ドキュメンタリー部門 ノミネート
 2017年 フロントドック国際ドキュメンタリー映画祭 観客賞受賞
 2017年 カメライメージ映画祭 ドキュメンタリー部門 最優秀作品賞受賞

ラジオ・コバニ

Radio Kobani

ラジオから聞こえる「おはよう」が、
 今日も街に復興の息吹を届ける

ISとの戦闘で瓦礫と化したシリア北部の街・コバニで
 手作りのラジオ局をはじめる大学生のディロバン。

ラジオから聞こえる彼女の「おはよう」が、
 今日も街に復興の息吹を届ける――。

トルコとの国境に近いシリア北部のクルド人街コバニは、2014年9月から過激派組織「イスラム国」(IS)の占領下となるも、クルド人民防衛隊(YPG)による激しい迎撃と連合軍の空爆支援により、2015年1月に解放された。人々はコバニに戻って来たが、数ヶ月にわたる戦闘で街の大半が瓦礫と化してしまった。そんな中、20歳の大学生ディロバンは、友人とラジオ局を立ち上げ、ラジオ番組「おはよう コバニ」の放送をはじめる。生き残った人々や、戦士、詩人などの声を届ける彼女の番組は、街を再建して未来を築こうとする人々に希望と連帯感をもたらす。

監督・脚本:ラバー・ドスキー 2016年/オランダ/69分/クルド語/2.39:1/カラー/ステレオ/DCP 配給:アップリンク 字幕翻訳:額賀深雪 字幕監修:ワックス・チョーラク



6月19日(火)13:00～14:15(12:45 開場)
 6月21日(木)18:00～19:15(17:30 開場)

立命館大学 衣笠キャンパス充光館 301教室
 入場無料・申込不要